



# 学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育部 学校教育推進室 平成31年2月5日  
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268~9

○ 東大阪市学校教育基本目標

すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を

○ 東大阪市学校教育重点目標

- 総合的視点に立つ教育の推進
- 人間尊重に徹した人権教育の実践
- 信頼に応える学校園経営
- 学校園・家庭・地域の協働

## 第10回東大阪市教育フォーラムを開催！

東大阪市では学校園、家庭、地域が共に本市の教育を考える場として、教育フォーラムを開催しております。今年度は、平成31年1月19日（土）東大阪市立荒本人権文化センターにて、約400人の保護者・市民・教職員等に参加いただき開催しました。

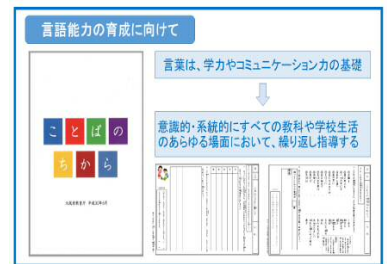
### 第Ⅰ部＜本市の学力向上対策の取組み 及び 中学校からの実践報告＞

#### ●全国学力・学習状況調査の結果分析等 ＜市教育委員会＞

平成30年度の全国学力・学習状況調査の結果から見える本市の成果と課題や、学力向上の取組みについて報告しました。

参加者の感想

- 課題解決に向けて家庭でもできることを考えたい。（保護者）
- 結果分析をもとに自校の取組みを考え、子どもたちに確かな学力をつけたい。（教職員）



#### ●「ICT 機器を活用した授業」についての報告 ＜布施中学校＞



各校での取組みのヒントとなる実践事例をたくさん紹介しながら、ICT 機器を活用した授業の成果と課題について報告いただきました。

参加者の感想

- ICT を使用しての授業内容の説明はわかりやすかった。スマホなどが身近にある今の子どもたちにとっても興味を持ちやすいと思う。（保護者）
- 報告にあった具体的な事例を、自校でも取り組んでいければと感じた。（教職員）

### 第Ⅱ部＜東大阪小中一貫教育について＞

#### ●「TEAM・RELAY・YELL～未来市民教育『夢 TRY 科』の実施～」について ＜市教育委員会＞

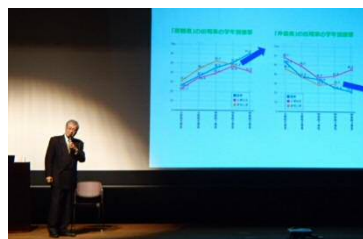
来年度より実施する本市の独自教科である「夢 TRY 科」について説明を行いました。

参加者の感想

- 夢 TRY 科の取組みが、子どもたちのより良い未来の為になるように願っています。（保護者）
- 夢 TRY 科のテキストの一部分を見せていただき、子どもたちがそれらを使用して学ぶ姿がとても楽しみになった。（教職員）



#### ●講演「小中連携から小中一貫へ舵を切るために」 ＜京都教育大学 初田 幸隆 教授＞



平成31年度の東大阪小中一貫教育本格実施に向けて、ご自身の実践も交えながら、多くのご示唆いただきました。

参加者の感想

- 小中一貫教育について、講演を聞くまでは本当に必要かと疑問があったが、必要性がよく分かった。（保護者）
- 初田先生のお話は、本当に目からウロコで、学ぶことがたくさんあった。（教職員）

本市がめざす小中一貫教育の理念・取組みについて理解を深める機会となりました。

また、学校園、家庭、地域が、東大阪の未来を担う子どもたちに「どのような力」を身につけていくのか、そして、そのためにそれぞれの立場でどのような役割を果たすべきなのかを、共に考え、共有する場となりました。

# 第二回中学校生徒会交流会

～ラグビーワールドカップを盛り上げるためのキャッチコピー「最高な今にTRY」に決定～



交流会終了後の全体集合写真

平成 31 年 1 月 28 日 (月)、東大阪市の議会の議場にて本市の中学校の生徒会代表が集まり、「2019 年ラグビーワールドカップを中学校生徒会の力で盛り上げるために」をテーマに生徒会交流会が実施されました。

第 1 部では、市役所 18 階の大会議室でグループワークを行いました。テーマに沿った「キャッチコピー」や「ラグビーワールドカップについて自分たちが取り組める活動」について 11 グループに分かれて、熱い議論が交わされました。他校の生徒

と話すことに緊張しながらも、活発な意見交流が行われました。また、ラグビーをあまり知らない生徒に対し、ラグビー経験者が競技のおもしろさや、「スクラム」などのラグビー用語を説明する場面も見られました。

第 2 部では、市議会の議場に場所を移し、議場の雰囲気を感じつつ議長役の生徒の進行のもと、各グループで考えたキャッチコピーと活動内容が発表されました。各グループの発表者に対して様々な質問がされ、また発表者が答えるという議会さながらの討論が繰り返されました。

そして、発表後に投票が行われ、「最高な今にTRY」が全校共通のキャッチコピーに決定しました。



第 1 部 グループの話し合いの様子



第 2 部 議場での発表の様子(後方中央は議長)



## ノロウイルスにご注意を！



ノロウイルスは、感染性胃腸炎や食中毒の原因となるウイルスのひとつです。ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、一年を通して発生していますが、毎年冬から春にかけて発生報告が増加します。抵抗力の弱い高齢者や乳幼児などでは重症化するおそれがあるので、注意が必要です。日ごろから健康管理を行い、気になる症状があれば医療機関で受診しましょう。

感染経路	症状
<p>&lt;人から&gt; 患者の便や嘔吐物からの二次感染、家庭や施設内などでの飛沫感染</p> <p>&lt;食品から&gt; 感染した人が調理をして汚染された食品、ウイルスの蓄積した加熱不十分な食品からの感染</p>	<p>&lt;潜伏期間&gt; 平均 1～2 日 (短くて数時間から数日)</p> <p>&lt;主な症状&gt; 下痢、嘔吐、吐き気、腹痛。発熱や脱水症状を起こすこともある。感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある。</p>

## 感染予防のポイント

### 正しい手洗い

調理前後、食事前、トイレ後など、石けんを使って、丁寧に手洗いをしましょう。



### 食中毒の予防

- ・加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱 (85～90℃で 90 秒以上) しましょう。
- ・貝類を調理した調理器具は熱湯消毒を。
- ・下痢・嘔吐等の症状がある場合は、早めに医療機関を受診し、食品に直接触れる作業はしないようにしましょう。



### 適切な嘔吐物・便の処理

- ・二次感染を予防する 3 原則、  
**①すぐに拭き取る・乾燥させない**  
**②きれいに拭きとってから消毒**  
**③しっかり手洗い**
- ・使い捨てのマスクや手袋等を着用し、ペーパータオル等で静かに拭き取り、塩素系漂白剤で消毒を。

### 【参考資料】

- ・東大阪市保健所 <http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000002011.html>
- ・大阪府保健医療室医療対策課 <http://www.pref.osaka.lg.jp/iryu/osakakansensho/kansenseiichoen.html>
- ・厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/norovirus/>